

令和6年度第1回 水戸市飯富市民センター運営審議会

日 時 令和6年6月17日（月）午後2時00分
場 所 水戸市飯富市民センター 研修室

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 自己紹介
- 4 市民センター職員紹介
- 5 正副会長選出
- 6 あいさつ
- 7 協議
 - (1) 令和5年度市民センター利用状況及び事業報告について
 - (2) 令和6年度市民センター運営方針及び重点目標について
 - (3) 令和6年度市民センター事業計画並びに関連事業について
 - (4) その他
- 8 閉会

水戸市飯富市民センター運営審議会委員名簿

任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日

役 職	氏 名	選出区分	備考（役職等）
	柏 清 隆	社会教育関係者	社会福祉協議会飯富支部長
	三田寺 敏男	市民活動団体	前飯富自治実践会体育部長
	大木 宏子	社会教育関係者	保健推進員飯富支部長
	宮田 正子	社会教育関係者	民生委員・児童委員
	久野 勝敬	市民活動団体	飯富自治実践会総務・広報部副部長
	増田 浩一	学校教育関係者	飯富小学校長

水戸市飯富市民センター 職員名簿

職 名	氏 名
所長	久野 智之
会計年度任用職員	藺部 篤生
会計年度任用職員	寺田 聡子
会計年度任用職員	小林 弘幸

参考：水戸市市民センター条例（抜粋）

（市民センター運営審議会）

第 10 条 センターの運営等に関する事項について，市長又は水戸市教育委員会の諮問に応じて審議するため，センターごとに市民センター運営審議会（以下「審議会」という。）を置く。

（組織等）

第 11 条 審議会は，市民活動団体の役職員，学校教育，社会教育及び家庭教育の関係者並びに学識経験者のうちから，市長が委嘱する 6 人以内の委員をもって組織する。

2 委員の任期は，2 年とする。ただし，補欠により委嘱された委員の任期は，前任者の残任期間とする。

3 審議会に，委員の互選により会長及び副会長を置く。

4 会長は，審議会の会務を総理する。

5 副会長は，会長を補佐し，会長に事故あるとき，又は会長が欠けたときは，その職務を代理する。

（会議）

第 12 条 審議会は，会長が招集し，会長は，会議の議長となる。

2 審議会は，委員の 2 分の 1 以上の出席がなければ開くことができないものとし，審議会の議事は，出席委員の過半数をもって決し，可否同数のときは，議長の決するところによる。

協議

(1) 令和5年度市民センター利用状況及び事業報告について

① 利用状況

市民センター施設の 使用状況	区 分 (※1)		市民センター	社教団体	市	県	その他	合計	令和4年度
	ホール	件 数	233	23	23	0	106	385	369
		人 数	2,444	741	467	0	1,140	4,792	4,476
	和 室	件 数	2	2	2	0	5	11	14
		人 数	14	8	19	0	22	63	115
	会議室	件 数	32	49	27	0	63	171	158
		人 数	291	450	170	0	391	1,302	1,181
	調理室	件 数	21	2	0	0	6	29	20
		人 数	288	16	0	0	49	353	225
	図書室 (図書利用)	件 数	0	0	0	0	0	-	-
		人 数	0	0	0	0	2	2	1
	累 計	件 数	288	76	52	0	180	596	561
		人 数	3,037	1,215	656	0	1,604	6,512	5,998

センター外での 行事参加者数	※2 主催事業	件 数	3					3	1
		人 数	85					85	18
	※3 共催事業	件 数	31					31	10
		人 数	1,498					1,498	1,197
	累 計	件 数	34					34	11
		人 数	1,583					1,583	1,215

合 計	件 数	322	76	52	0	180	630	572
	人 数	4,620	1,215	656	0	1,604	8,095	7,213

(※1) 利用者内訳	○ 市民センター … 自主講座、定期講座、運営審議会 等 ○ 社教団体 … 高齢者クラブ、女性会、地区会、青少年育成会 等 ○ 市 … 水戸市関係部署（子育て広場、元気アップ等） ○ 県 … 茨城県関係部署 ○ その他 … 防犯協会、社会福祉協議会、民生委員、サークル 等
(※2) センター外主催事業	○ 移動学習（歴史探訪、女性教養講座、長寿大学等）
(※3) センター外共催事業	○ 市民センター・中学校交流事業、各種スポーツ大会、清掃活動 等

※ 利用団体登録数の推移

令和4年度：7団体（令和5年3月31日）

令和5年度：8団体（令和6年3月31日）

② 事業報告

ア 地域コミュニティ活動の推進

a 飯富自治実践会ほか地域活動団体等の支援

【飯富自治実践会】

○会議（総会（5月27日）、その他各部会会議）への出席、支援及び町内会長等に対する事務支援

○各種事業への共催、支援

（総務・広報部）

- ・「グリーンいいとみ」広報紙への寄稿
- ・防災研修会（8月27日） 講話（マイタイムライン）、実地（AED）
- ・合同視察研修会（3月4日）
- ・その他 岩根地区農業機械避難訓練（7月2日）、防災倉庫資機材点検

（体育部）

- ・第44回北部ブロック春季球技大会（6月4日）【雨天のためソフトバレーボールのみ開催】
- ・飯富地区ソフトバレーボール大会（7月2日）
- ・飯富地区高齢者スポーツ大会（7月3日）
- ・飯富学区野球大会（7月23日）
- ・スポーツ教室（バドミントン）（8月5日）
- ・第46回飯富地区お父さんソフトボール大会（8月13日）
- ・第31回飯富地区ゴルフ大会（9月12日）
- ・第45回北部ブロック秋季球技大会（11月12日）→交流大会
- ・第41回飯富地区ミックスバレーボール大会（11月19日）
- ・第29回飯富地区ボウリング大会（2月3日）

（生活環境部）

- ・飯富地区一斉クリーンアップ作戦（5月21日）
- ・花苗（ペゴニア）配布（5月24日）

- ・飯富地区美しい環境づくり（だるま清掃）（6月3日）
- ・花苗（サルビア、マリーゴールド2種）配布（6月12日）
- ・小枝払い（7月25日）
- ・那珂川クリーン作戦（7月2日）
- ・花壇コンクール 審査（7月7日）、表彰（10月8日）
- ・花苗（パンジー）配布（3月7日）

（生涯学習部）

- ・「SDGsに関する標語・ポスター」募集（8月）、審査（9月）、表彰（11月26日）
- ・第8回歩く会（10月1日 ひたちなか海浜公園）
- ・水戸郷土かるた飯富地区大会（1月27日）

（実行委員会、運営委員会）

- ・飯富地区市民運動会（10月8日）
- ・飯富まつり（11月26日）参加450名

【社会福祉協議会飯富支部】

- 会議、総会等出席
- 福寿のつどい（9月24日 式典、アトラクション 記念品配布）事業協力
- その他会員会費等事務支援

その他各種団体（女性会、女性防火クラブ、高齢者クラブ連合会、飯富小PTA、飯富中PTA、飯富地区青少年育成会、）の事業支援及び協力

b 飯富小学校、飯富中学校、県立水戸飯富特別支援学校への協力、共催

- 飯富中学校区学校運営協議会への参加（6月13日、10月31日、2月16日）
- 飯富小学校創立150周年記念集会（12月15日）
- 県立水戸飯富特別支援学校学校評議員会への出席（7月4日、2月20日）
- 県立水戸飯富特別支援学校学校防災連絡会議（10月12日）
- その他学校行事（入学式、卒業式、運動会、まちたんけん等）への参加協力

イ 生涯学習活動の推進

a 定期講座

講座名	講師氏名	曜日	定員	受講 人数	延人数
料理	床宿 美保	2・4月曜 AM	18	14	279
囲碁		1・3月曜 PM	15	7	98
詩吟・詩舞	戸崎 敏子	2・4火曜 AM	10	7	90
書道	木村 稔(春童)	1・3水曜 PM	15	10	162
歌謡	金沢 はるみ	1・3水曜 PM	20	15	331
卓球		2・4水曜 PM	20	19	264
スポーツ吹矢	渡辺 孝信	1・3水曜 AM	20	16	342
絵手紙 A	鯨 和子	2木曜 AM	15	8	91
絵手紙 B	鯨 和子	1木曜 AM	15	8	67
大正琴	萩谷 治美	1・3木曜 PM	15	9	162
歴史探訪	石島 久男	2木曜 PM	13	12	105
飯富ハーモニカ	森戸 一枝	2木曜 PM	15	14	221
社交ダンス	作山 清	1・3金曜 PM	20	15	362
健康体操	長谷川 紀子	1・4金曜 PM	20	20	272

b その他短期講座

○飯富長寿大学 【高齢者教育】

対象：飯富地区内に居住する高齢者 (地区高齢者クラブ連合会共催)

期 日	内 容	参加人数
6月15日(木)	開講式 「竹笹の剪定」 講師 小田木 広, 大津千城, 久野達也	18名
7月20日(木)	「竹箒, 雑巾づくり」 講師 小田木 広, 大津千城, 久野達也	17名
10月10日(火)	移動学習(埼玉県深谷市方面) 渋沢栄一記念館ほか	30名
12月14日(月)	講話 「災害とボランティア」 講師 水戸市社会福祉協議会 井上利昭 閉講式	26名

○子ども講座 【青少年教育】

対象：飯富小児童

期 日	内 容	参加人数
8月3日(木)	おもしろ理科先生 「液体窒素の世界へようこそ」 講師 稲野辺 滋	28名
8月17日(木)	夏休み絵画教室「夏休みの課題を描く」 講師 木内茜里, 成山功士郎	16名
12月26日(火)	お菓子作り教室 「クリスマスイメージしたお菓子作り」 講師 軽部知美	8名

○飯富女性教養講座 【女性教育】

対象：飯富地区内居住一般成人女性 (飯富女性会との共催)

期 日	内 容	参加人数
7月19日(水)	開講式 移動学習(日立市方面) 日鉱記念館ほか	28名
11月6日(月)	創作「正月飾り作り教室」 講師 倉田栄子, 池田朱美	23名
2月28日(水)	講話「人生100年時代! ぐらしに役立つ睡	21名

	眠と健康の知恵袋」 講師 大川祐美（明治安田生命水戸支社） 閉講式	
--	---	--

○「はじめてのスマホ体験講座」

期 日 6月30日（金）

対 象 概ね60歳以上 スマートフォンを所有していない方，所有して間もない方

講 師 スマートフォンアドバイザー（ソフトバンク）

参加者 14名

※市デジタルイノベーション課と連携

c 家庭教育強化事業

○親子ふれあい体験教室「親子 de リトミック」

期 日 9月19日（火）

対 象 未就学児とその保護者

講 師 海野真奈美（リリー幼稚園専任講師）

参加者 25名

○親子ふれあい体験教室「クリスマス会」（子育て広場事業との連携）

期 日 12月19日（火）

対 象 未就学児とその保護者

講 師 加藤一枝（リトミック講師）

参加者 19名

○家庭教育講演会「小学校入学に当たっての心構え」

（飯富小新入学児童保護者説明会時）

期 日 2月2日（金）

対 象 飯富小新入学児童の保護者

講 師 比留間範之（元水戸市立城東小学校長）

参加者 18名

d その他

○飯富中学校「飯富市民センター交流事業」

期 日 9月27日（水）

内 容 中学生が市民センターで活動している定期講座その他各種団体と一緒に

に活動（料理，絵手紙，囲碁，大正琴，歴史探訪，卓球，グラウンドゴルフ，スポーツ吹矢）し交流する。

参加者 140 名

ウ その他

a 子育て広場

第3火曜日 10:00～11:30

（「参加者」は子の数）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
参加者	2	2	4	2	—	11	3	1	10	4	3	2	44
ボランティア	3	3	3	3	—	4	3	3	8	3	3	3	39

b 災害等への対応

○大雨・台風等水害，地震等災害に係る避難所の開設

令和5年9月8日 台風13号に伴う土砂災害警戒区域における避難指示

c その他施設環境及び部屋貸しについて

- ・駐車場採石敷
- ・敷地内除草委託
- ・ドア蝶番修繕 その他樹木伐採等環境整備

（2）令和6年度市民センター運営方針及び重点目標について

※ 別添資料1「令和6年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標」参照

（3）令和6年度市民センター事業計画並びに関連事業について

① 地域コミュニティ活動の推進

飯富自治実践会，各町内会・自治会，市社会福祉協議会飯富支部，飯富小PTA，飯富中PTA，飯富地区青少年育成会，女性会，女性防火クラブ，高齢者クラブ連合会その他社会教育団体や地域団体に対する協力・支援を行う。

その他各種団体相互の連携に関する事項並びに各種実行委員会を設置する事業（市民運動会，飯富まつり等）に関する協力・支援を行う。

② 生涯学習活動の推進

ア 定期講座

※ 別添資料2「令和6年度飯富市民センター定期講座募集チラシ」参照

講座名	講師氏名	曜日	定員	募集人数	受講人数
料理	床宿 美保	2・4月曜 AM	18	3	16
囲碁		1・3月曜 PM	15	5	8
詩吟・詩舞	戸崎 敏子	2・4火曜 AM	10	5	5
書道	木村 稔（春童）	1・3水曜 PM	15	6	9
歌謡	金沢 はるみ	1・3水曜 PM	20	6	14
卓球		2・4水曜 PM	20	2	16
スポーツ吹矢	渡辺 孝信	1・3水曜 AM	20	3	15
絵手紙 A	鯨 和子	2木曜 AM	15	5	7
絵手紙 B	鯨 和子	1木曜 AM	15	5	9
大正琴	萩谷 治美	1・3木曜 PM	15	5	8
歴史探訪	石島 久男	2木曜 PM	13	2	15
社交ダンス	作山 清	1・3金曜 PM	20	5	17
健康体操	長谷川 紀子	1・4金曜 PM	20	1	20

※受講人数は令和6年度開講時

イ その他短期講座

a 飯富長寿大学 【高齢者教育】

目的 「高齢者の生きがい、仲間づくりを推進するとともに、現代的知識の向上を図り、幅広い交流を通し明るく楽しい社会生活を送ることを目的とする。」

対象 飯富地区内に居住する高齢者（地区高齢者クラブ連合会共催）

期 日	内 容	参加予定人数
6月12日（水）	開講式 「竹笹の剪定」 講師 小田木 広，大津千城，久野達也	25名
7月18日（木）	「竹箒，雑巾づくり」 講師 小田木 広，大津千城，久野達也	25名

10月中旬	移動学習 (行き先検討中 福島県又は栃木県)	30名
12月上旬	講話 (講師, 内容検討中) 閉講式	30名

b 子ども講座 【青少年教育】

対象 飯富小児童

期 日	内 容	参加予定人数
8月6日(火)	「おもしろ理科先生」 講師 稲野辺 滋	20名
8月20日(火)	「夏休み絵画教室」 講師 木内茜里, 小沼蓮穂	30名 (低・高各15)
12月25日(水)	「お菓子作り教室」 講師 軽部知美	9名

c 飯富女性教養講座 【女性教育】(飯富女性会と共催)

目的 「急激な社会環境の変化の中で、生涯学習の一助として、女性の生きがいを見だし、健康で明るい家庭づくりと地域づくりに役立てるとともに、受講生相互の親睦と融和を図ることを目的とする。」

対象 飯富地区内居住一般成人女性 (飯富女性会との共催)

期 日	内 容	参加予定人数
7月24日(水)	開講式 移動学習(方面)イトウ製菓ほか	30名
11月13日(水)	創作「花時計の壁飾りとレジンの ペンダントづくり教室」 講師 大久保 なつみ 赤沼 真理	30名
2月12日(水)	実技「シニアリトミック」 講師 海野真奈美 閉講式	30名

d その他

○「はじめてのスマホ体験講座」

期 日 未定

対 象 スマートフォンを所有していない方, 所有して間もない方

講 師 スマートフォンアドバイザー

参加予定 15 名

※市デジタルイノベーション課と連携

ウ 家庭教育強化事業 ←「茨城県家庭教育を支援するための条例（平成 28 年）」

○親子ふれあい体験教室「親子 de リトミック」

（子育て広場事業との連携）

期 日 7 月 16 日（火）

対 象 未就学児とその保護者

講 師 海野真奈美（リリー幼稚園専任講師）

参加予定 20 名

○親子ふれあい体験教室「クリスマス会（親子 de リトミック（検討中））」

（子育て広場事業との連携）

期 日 12 月 17 日（火）

対 象 未就学児とその保護者

講 師 海野真奈美（リリー幼稚園専任講師）

参加予定 20 名

○家庭教育講演会

（飯富小新入学児童保護者説明会時）

期 日 未定

対 象 飯富小新入学児童の保護者

講 師 比留間範之（元水戸市立城東小学校長）

参加予定 20 名

エ 「地域学校協働活動」に関する事業

※ 別添資料 3 「地域学校協働活動について」 参照

○「市民センター交流事業（地域学校協働活動）」

※例年実施している飯富中学校「飯富市民センター交流事業」を本事業へ位置づけ

期 日 未定

内 容 中学生が市民センターで活動している定期講座その他各種団体と一緒に活動（料理、絵手紙、囲碁、大正琴、歴史探訪、卓球、グラウンドゴルフ、スポーツ吹矢）し交流する。

参加予定 140 名

○その他 飯富小通学路立哨活動, 授業(行事引率等)に係る支援等(調整中)

③ その他

ア 子育て広場(子ども課) (継続)【毎月第3火曜日】

イ いきいき健康クラブ(保健推進員)(継続)【毎月第2金曜日】

令和6年度飯富市民センター事業計画 年間スケジュール

月	主催・共催事業	自治実践会等地区主催・市セ共催（協力）事業
4		
5	○定期講座開講	○一斉クリーンアップ作戦（12） ○花苗配布（ペゴニア）
6	○飯富長寿大学第1回（12） ○第1回市民センター運営審議会（17）	○だるま清掃（1） ○北部ブロック春季球技大会（2） ○花苗配布（サルビア・マリーゴールド・アゲラタム）
7	○飯富長寿大学第2回（18） ○飯富女性教養講座第1回（移動学習）（24）	○ソフトバレーボール大会（7） ○那珂川クリーン作戦（7） ○令和6年度洪水ハザード内における全住民を対象とした訓練（18）
8	○子ども講座「おもしろ理科先生」（6） ○子ども講座「夏休み絵画教室」（20）	○学区対抗お父さんソフトボール大会（18）
9		○地区ゴルフ大会（10） ○地域学校協働活動（中学生との交流） ○だるま清掃 ○福寿のつどい
10	○飯富長寿大学第3回（移動学習）	○飯富かるた大会（6） ○地区市民運動会（13） ○歩く会
11	○飯富女性教養講座第2回（13）	○ミックスバレーボール大会（10） ○北部ブロック秋季球技大会（17） ○飯富まつり（24）
12	○飯富長寿大学第4回 ○子ども講座「料理教室」（25） ○家庭教育強化事業（子育て広場連携）（17）	
1		○学区かるた大会（25）
2	○飯富女性教養講座第3回（12） ○家庭教育強化事業（講話） ○第2回市民センター運営審議会	○地区ボウリング大会（1）
3		○花苗配布（パンジー）

(4) その他

次回会議 令和7年2月頃

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化型改修の実施及び施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

また、各市民センターのホームページの中で、地域情報を積極的に発信し、それぞれの地域の魅力向上に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネット

ワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

令和6年度 飯富市民センター

定期講座受講生募集

【申込期間】 令和6年3月25日（月）～ 令和6年4月12日（金）

【受付時間】 9:00 ～ 17:00

【開催期間】 令和6年5月 ～ 令和7年3月まで

【申込方法】 飯富市民センター窓口でお申し込みください。

※電話での受付は行っておりません。

【会 費】 開催日に各講座の会計係に納入してください。

材料費・教材費は、講座により別途負担となります。

【その他】 募集定員になり次第締め切ります。

【問合せ】 飯富市民センター ☎029-229-7002

※各クラブの詳細については裏面をご覧ください。



いきいき健康クラブ

転倒防止の体操やレクリエーションなどを通して、友達づくり・健康づくりをするクラブです。

《対 象》65歳以上の方

《開催日》毎月第2金曜日

午前10:00～11:30

《参加費》無料

《申込み》事前申込みはありません。

開催日に市民センターへお越しください。

《運 営》水戸市高齢福祉課・保健推進員飯富支部

子育て広場

子育て中の親子が気軽に集まり、交流できる遊び場を開設しています。

《対 象》就学前のお子さんと保護者

《開催日》毎月第3火曜日

午前10:00～11:30

《参加費》無料

《申込み》事前申込みはありません。

開催日に市民センターへお越しください。

《運 営》水戸市飯富女性会

【クラブ】

	クラブ名	開催日	時間	年会費	定員	募集 人数	開講日	講師名	内容
月	料理	第2・4	9:30～12:30	10,000円	18	3	5/13	床宿 美保	家庭料理を中心に作ります。
	囲碁	第1・3	13:30～16:30	なし	15	5	5/20	—	初心者大歓迎！ 男女・年齢問いません。
火	詩吟・詩舞	第2・4	9:30～12:00	24,000円	10	5	5/14	戸崎 敏子	吟詠に合わせて舞う芸術を一緒に体感しましょう。
水	書道	第1・3	13:30～15:30	10,000円	15	6	5/1	木村 稔 (春童)	初心者、老若男女問わず、毛筆の基礎から学べます。
	歌謡	第1・3	13:00～15:00	12,000円	20	6	5/1	金沢 はるみ	歌謡の基礎を学び楽しく歌いましょう。 初心者大歓迎！
	卓球	第2・4	13:00～15:30	1,000円	20	2	5/8	—	初心者大歓迎！
	スポーツ 吹矢	第1・3	9:30～11:30	6,000円	20	3	5/1	渡辺 孝信	吹矢式呼吸法により、健康の維持と増進、ストレス解消に...
木	絵手紙 A	第2	9:30～11:30	10,000円	15	5	5/9	鯨 和子	初心者大歓迎！
	絵手紙 B	第1	9:30～11:30	5,000円	15	5	5/16	鯨 和子	初心者大歓迎！ 素朴で温かな絵手紙を一緒に描きましょう。
	大正琴	第1・3	13:30～15:30	16,000円	15	5	5/16	萩谷 治美	初心者大歓迎！ 基本からしっかり学べます。
	歴史探訪	第2	13:30～15:00	10,000円	13	2	5/9	石島 久男	古書についての解説を聞いて、楽しく歴史を学びましょう！
金	社交ダンス	第1・3	13:30～15:30	12,000円	20	5	5/17	作山 清	リズムに乗って楽しく踊りましょう。 初心者大歓迎(特に男性) 初心者へも丁寧に指導します。
	健康体操	第1・4	9:30～11:30	5,000円	20	1	5/24	長谷川 紀子	初心者でも出来るタオル体操や歌、マットを使った運動を行います。

※開催日は、市民センター行事等により、変更になる場合があります。

令和6年度 飯富市民センター定期講座申込書

クラブ名	氏名	電話番号	住所

地域学校協働活動について

1 地域学校協働活動

地域学校協働活動は、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指し、地域と学校がパートナーとして相互に連携し、協働で取り組む様々な活動です。

地域学校協働活動を推進し、子どもたちが、地域の方々に見守られ、支えられながら、豊かな学びや体験を通して健やかに成長していくことは、地域への愛着を持ち、地域に貢献したいと考える人材の育成につながります。

2 地域学校協働活動推進員

地域学校協働活動推進員は、各学校の事情や地域の要望等を十分に理解した上で、地域と学校がパートナーとして協働することができるよう、地域住民と学校との間における情報の共有や地域住民等への助言など、地域と学校をつなぎ結ぶコーディネーターの役割を担います。

3 水戸市における地域学校協働活動

(1) 特色と概要

本市には、全ての小学校区に、地域コミュニティ活動の拠点施設である市民センターがあります。

そして、各市民センターは、家庭・地域・学校をつなぎ結ぶ拠点としての機能も有します。

そこで、本市では、地域学校協働活動推進員の役割を、各市民センター所長が担うものとしています。

各学校の学校運営協議会で協議された課題や提案等を受けて、市民センター所長が、その情報を地域と共有し、「学校が求めること」と「地域ができること」を調整した上で、地域の参画を得て学校の支援に当たります。

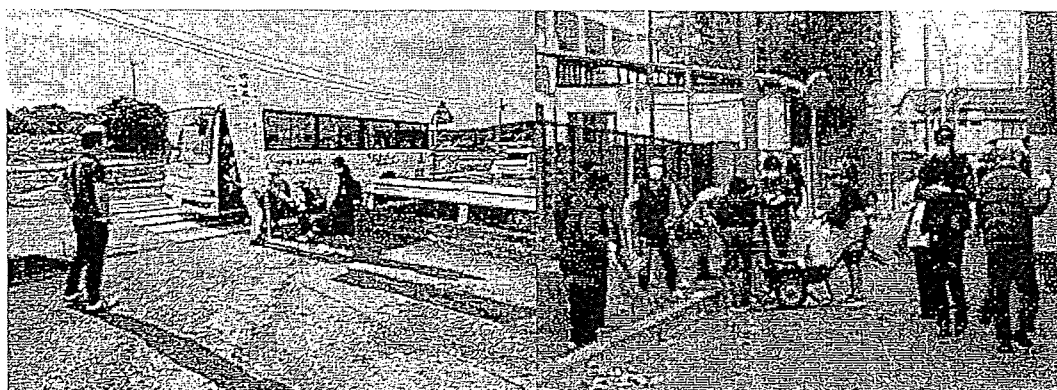
(2) モデル事業

ア 対 象

開始年度	対 象
令和4年度	1 地区 双葉台小・中
令和5年度	7 地区 継続：双葉台小・中 新規：浜田小、常磐小、緑岡小・中、渡里小、下大野小、鯉淵小
令和6年度	15 地区 継続：双葉台小・中、浜田小、常磐小、緑岡小・中、渡里小、下大野小、鯉淵小 新規（予定）：五軒小、寿小、吉田小、酒門小、飯富小・中、堀原小、大場小、内原小

イ これまでの取組事例

(ア) 学校と地域の連携事業



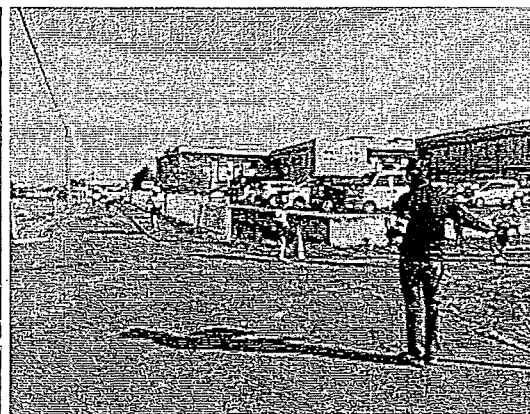
あいさつ運動【双葉台小・中】

愛校作業【常磐小】

(イ) 学校行事等の支援

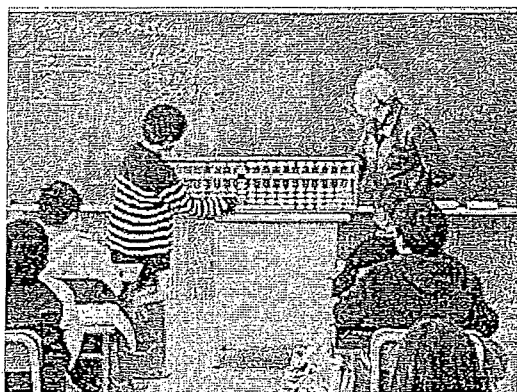


和太鼓教室【双葉台小】

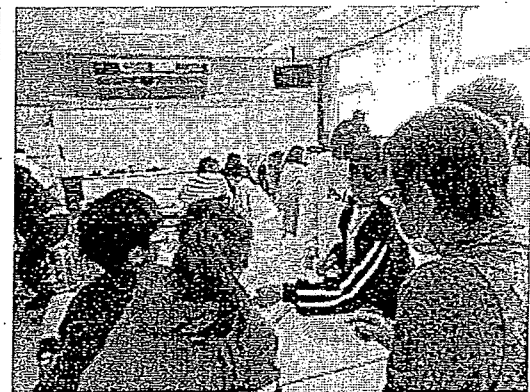


持久走大会【下大野小】

(ウ) 授業の補助



算数（そろばん）【鯉淵小】

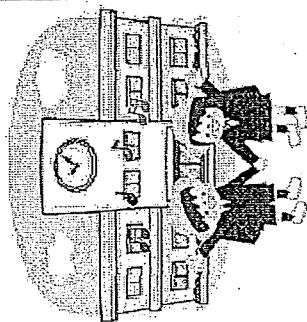


家庭科（ミシン）【鯉淵小】



水戸市版地域学校協働活動

学 校



(校内担当者)

連携・協働

学校運営協議会で協議された課題や提案等を、市民センターに伝達。

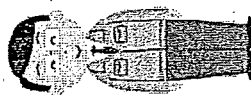
支援ニーズ

学校支援活動

地域の参画を得て学校を支援。

市民センター

【コーディネーターの役割】
学校運営協議会で協議された課題や提案等を地域と共有し、支援体制を構築。

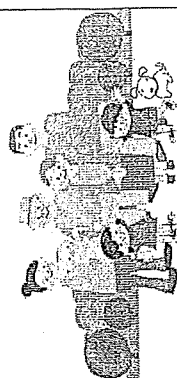


(所 長)

参画

地 域

自治会、女性会、
高齢者クラブ、PTA、
社会教育団体、
文化団体、
スポーツ団体、
企業・NPO等



(地域住民)

地域学校協働活動について

更新日：2024年3月14日更新

地域学校協働活動とは

幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学びを核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。地域学校協働活動の推進により、それぞれの地域の未来を担う子どもたちが、地域の方々に見守られ、支えられながら、豊かな学びや体験の機会を得て健やかに成長していくことは、地域に愛着を持ち、地域に貢献したいと考える人材の育成につながります。

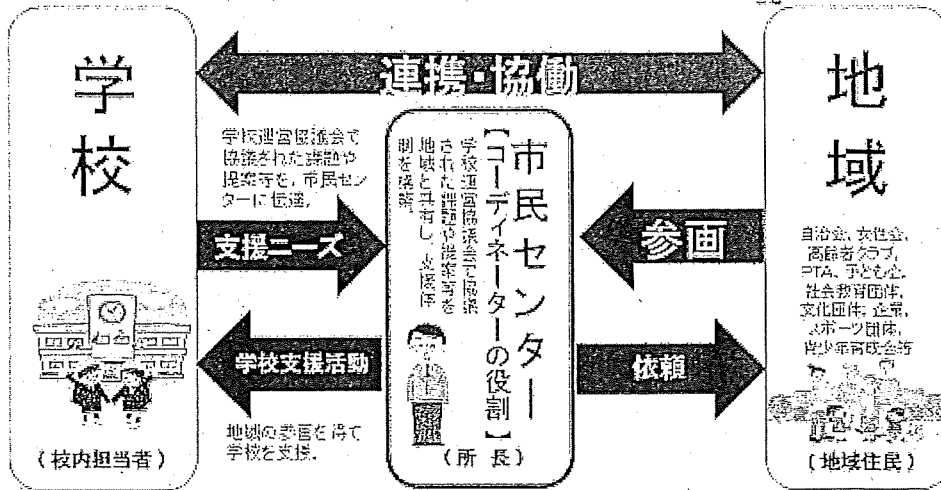
水戸市における地域学校協働活動

令和4年度に双葉台小中学校区をモデル事業とし、地域学校協働活動を開始しました。

今年度は、双葉台小中学校区をはじめ、浜田小学校区、常磐小学校区、緑岡小中学校区、渡里小学校区、下大野小学校区、鯉淵小学校区の計7小学校区において、モデル事業として実施しております。

本市には地域コミュニティ活動の拠点施設として34の市民センター（1小学校区に1市民センター）があり、家庭・地域・学校をつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能も有していることから、各市民センター所長に地域学校協働活動推進員（※）として、地域と学校をつなぎ結ぶコーディネーターの機能を持たせることとしています。

水戸市版地域学校協働活動



地域全体で地域の学校や子どもたちを支援します。併せて、生涯学習の一環であるボランティア活動をと
おして、地域住民同士がつながりあい、地域が活性化することを目指します。

今後は、段階的に実施学区を増やしながら、市内全域に拡大してまいります。

※ 学校の事情や地域の要望を十分理解し、地域と学校がパートナーとして協働することができるよう、地域住民と学校との情報共有
や、地域住民等への助言など地域と学校をつなぎ結ぶコーディネーターの役割があります。

令和5年度の各学校区における取組

双葉台小中学校区 緑岡小中学校区 下大野小学校区 鯉淵小学校区
常磐小学校区 渡里小学校区 浜田小学校区

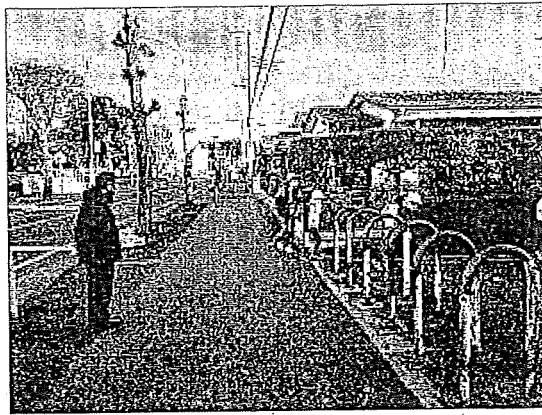
双葉台小中学校区

双葉台小中学校の学校運営協議会において、地域・学校とにもあいさつのできる子どもを育てたいとの思
いから、令和4年度に引き続き、下記の活動を実施しています。

1 あいさつ運動

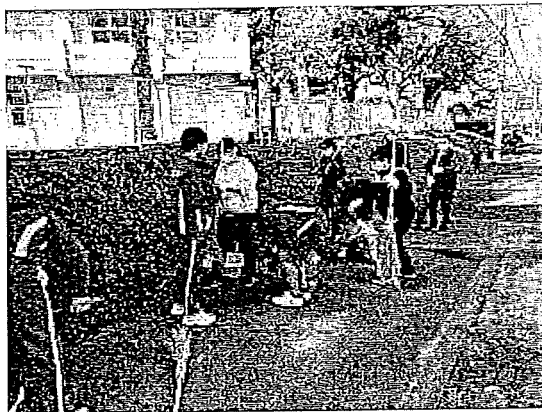
毎月1回小中学校合同で実施しているあいさつ運動に合わせて、地域の方々が自宅の前に立ち、登校する
児童生徒とあいさつを交わす取組を実施。参加していただいている地域の方からは、子どもたちと顔の見

える関係となり、大変有意義な取組との感想もありました。



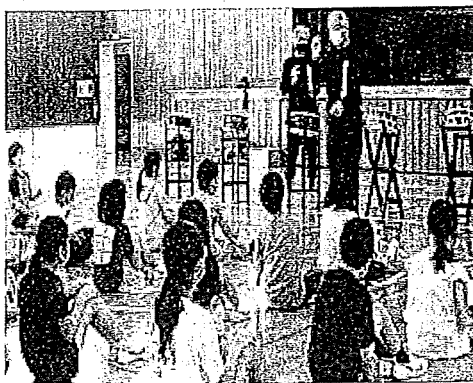
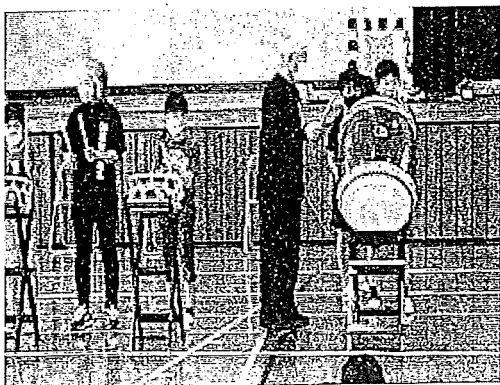
2 清潔なまちづくり運動

一昨年まで学校単独で行っていた清潔なまちづくり運動を地域との協働で実施し、児童生徒も地域に出て、地域住民と一緒に清掃活動に取り組みました。この活動では、これまで学校の支援に関わってこられなかった地域の方々の参加も多く見られました。



和太鼓教室の講師

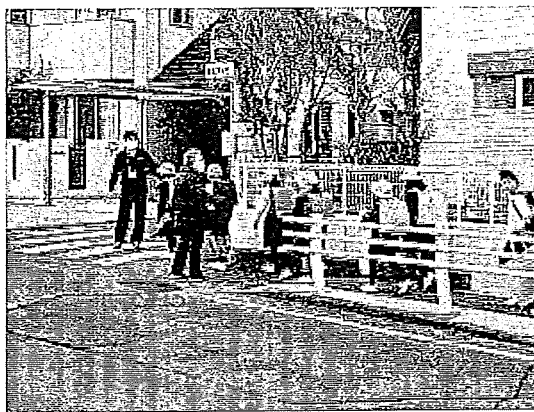
これまで小学校で実施してきた和太鼓教室について、講師が見つからなかったため、学校から市民センター所長に相談しました。市民センター所長が地域に投げかけたところ、地域の方から和太鼓教室の講師が見つかり、小学校で和太鼓教室が実施できています。



緑岡小中学校区

緑岡小中学校の学校運営協議会において、課題として取り上げられた登下校時の見守り活動について、地域学校協働活動として実施しています。

不審者による子どもを狙った声掛け事案が下校時（特に15時から18時）に発生していることから、地域みんなで「**ながら見守り**」活動をすることとしました。「ながら見守り」とは、日常生活を送る中で、防犯の視点をもって子どもたちを見守る活動です。いつもの行動を子どもたちの登下校時間に変えることで子どもの安全につなげます。子どもたちの登下校時間帯に合わせて、外に出て花の水やり、家の前の掃き掃除、犬の散歩などをしながら子どもたちを見守り、子どもたちの安全の確保に努めています。



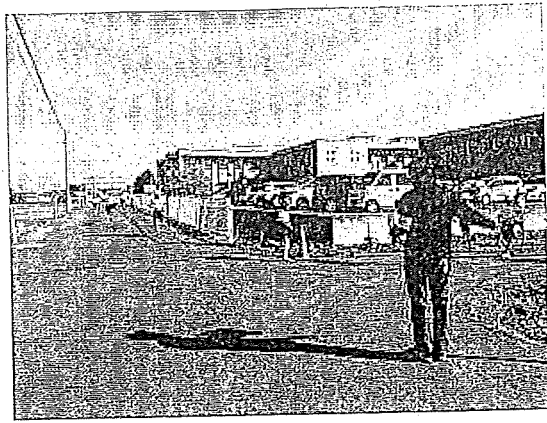
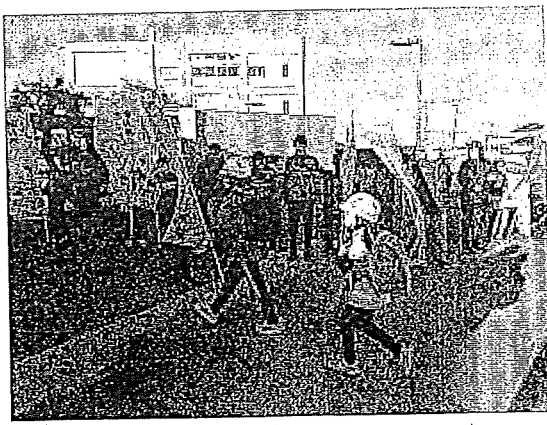
下大野小学校区

下大野小学校の学校運営協議会において、下校時の不審者対策について話し合われ、地域学校協働活動として「**下大野地区地域見守隊**」を結成しました。

11月に下大野地区地域見守隊が結成され、登下校時の「ながら見守り」活動を行うこととしました。また、下大野小学校の学校行事等でも活動することとしました。11月20日（月曜日）には、児童とともに「あいさつ運動」を、11月24日（金曜日）の持久走大会では、学校周辺を走る児童の見守りや誘導を行いました。

【あいさつ運動】

【持久走大会】



住みよい下大野をつくる会の御協力のもと、令和5年10月には腕章を、令和6年2月にはライトジャケットを御用意いただきました。

腕章やジャケットを身につけた見守り隊の方々の活動が、児童や保護者の目にふれることで「安全でやさしいまちづくり」に効果が期待されます。

【腕章】

【ライトジャケット】



また、2月8日に開催された令和5年度第3回学校運営協議会では、市民センターから地域見守り隊の活動についての報告がなされ、学校側からも「地域学校協働活動が今年度から始まって、見守り隊に入っていた方の中には、これまで学校とは交流が無かった方もいて、そういう方とつながりができたことは非常に喜ばしいことです。」とのお話をいただきました。

鯉淵小学校区

鯉淵小学校の学校運営協議会において、保護者及び地域の方とともに協働で教育活動を行うことが話し合われました。地域の人材を教育活動に活用し、学校と地域が協働で子どもたちを育てるために、「鯉淵小学校応援団」を立ち上げ、地域の方に登録してもらうこととしました。地域の方とのふれあいを通じて、地域に愛着をもてる子どもたちを育てていくことを目的とし、活動を行っています。

地区回覧で御協力いただける地域の方を募集し、「鯉淵小学校応援団」に登録いただきました。「鯉淵小学校応援団」の主な活動内容は、各教科の授業補助、登下校時等の児童の見守り、学校行事への支援、環境整備の支援などです。

今年度、「鯉淵小学校応援団」登録者に御協力いただいた主な活動は、以下のとおりです。

1 家庭科でのミシンによる裁縫指導補助

10月27日（金曜日）及び10月31日（火曜日）に、5年生と6年生の家庭科において、ミシンによる裁縫指導補助をしていただきました。



2 11月に行われた「鯉淵っ子まつり」準備作業のお手伝い

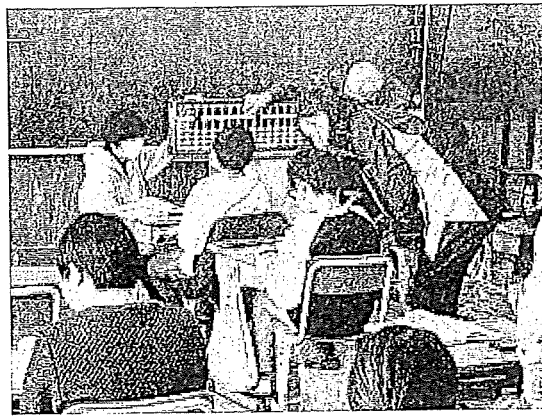
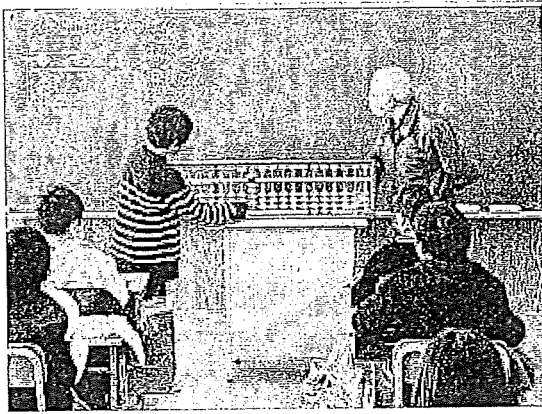
11月7日（火曜日）に「鯉淵っ子まつり」の準備作業として、おまつりの日に児童が持ってくるおにぎり用のお米（児童が収穫したもの）の仕分け作業をお手伝いいただきました。

3 授業参観後の懇談会時における児童の見守り

12月1日（金曜日）の授業参観後に行われた懇談会に保護者が参加している間、保護者を待つ児童の見守りに御協力いただきました。

4 授業でのそろばん学習の支援

3月11日（月曜日）及び3月13日（水曜日）に、4年生の算数の授業において、そろばん学習の支援をしていただきました。参加された「鯉淵小学校応援団」の方からは、「久しぶりに子どもたちと活動ができて、とても楽しかった。」、「普段子どもたちと接する機会がないので、地域の子どもたちと触れ合えて本当によかった。」などの感想をいただきました。

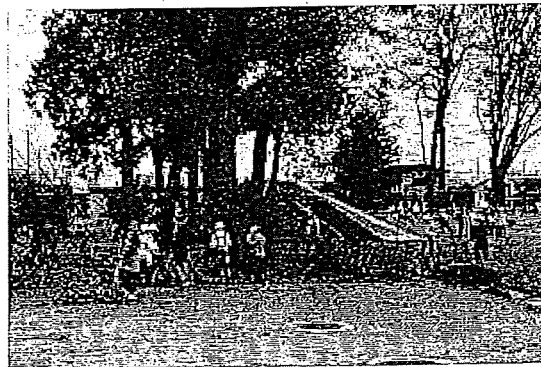


常磐小学校区

常磐小学校の学校運営協議会では、生徒に自分たちが通う常磐小学校やその周辺をきれいにしようという愛校の気持ちを育て、地域の方との共同作業を通じて好ましい人間関係を形成することを目的とし、「愛校作業（落ち葉清掃）」を実施することとしました。

12月11日（月曜日）実施の地域の清掃、環境美化活動に参加、協力いただける方を募集したところ、約20名の地域の方が参加してくださいました。地域の方は主に学校の周辺を、児童は学校の敷地内で、落ち葉の掃き掃除を行いました。地域の方と児童が協力し合って活動する姿も見られました。

【愛校作業（落ち葉清掃）】



渡里小学校区

渡里小学校の学校運営協議会では、地域・保護者・学校がともに地域の未来を担う子どもを育成していくことにより、地域に愛着をもち地域に貢献したいと考える人材を育成することになるとの考えから、地域の人材や資源を学校の教育活動で活用することとしました。

そのために、渡里小学校区で教育活動に御協力いただける方を「渡里小学校地域サポーター」として募集することとしました。地区内において、広報誌の回覧とともにチラシを全戸配布し、御協力いただける方を募集し、3月1日から3月31日まで登録を受け付けます。以後も定期的に募集していきます。

「渡里小学校地域サポーター」による活動内容で想定しているのは、下記の内容です。

- 個人や企業のプロフェッショナルな力や技を授業や環境作りに生かす（ペンキ塗りなどの環境整備、自動車整備や会社経営について授業で紹介等）
- 土地（畑）や環境の授業への提供や実践指導（野菜づくりのための土地の提供、野菜づくりの指導等）
- 学校行事や授業へのサポート（持久走大会や運動会等の行事へのサポート、校外学習等での引率補助等）
- 登下校の見守り

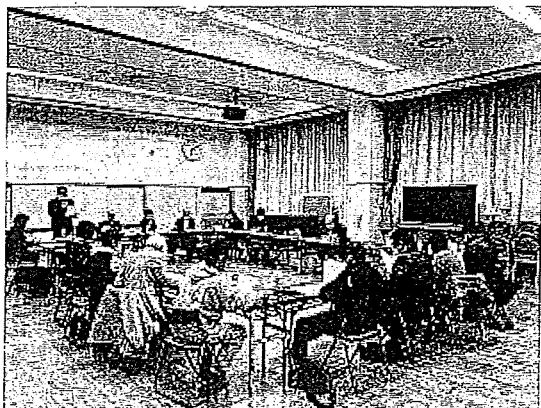
[渡里小学校地域サポーター募集チラシ \[PDFファイル/583KB\]](#)

[渡里小学校地域サポーター登録申込書 \[Excelファイル/23KB\]](#)

浜田小学校区

浜田小学校区では、これまでも学校の活動に関わってきた多数の地域の団体がありますが、各団体の個々の活動を軸に緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進していくこととなりました。

1月下旬に竹隈市民センターにおいて、地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を担う市民センター所長を中心に、浜田小学校の校長先生、教頭先生、学校に関わりのある13団体の代表の方々による会合が開かれました。会合では、顔合わせをするとともに各団体の活動を紹介し、情報の共有を図りました。今後は、共通の目標について話し合い、地域学校協働活動につなげていくこととなりました。



このページに関するお問い合わせ先

生涯学習課 社会教育係

〒310-8610

茨城県水戸市中央1丁目4番1号 水戸市役所本庁舎3階

Tel : 029-306-8692 Fax : 029-306-8693